



当財団では、富山県の置県百年(昭和58年)を記念して富山県ならびに日本の将来を担う有為な人材の育成に資する目的で「とやま賞」を創設し、昭和59年の第1回から今回で41回目を迎えました。

受賞対象者は、富山県出身者または富山県内在住者で、学術研究、科学技術、文化・芸術、スポーツの分野において、顕著な業績を挙げ、かつ、将来の活躍が期待される人に対して、賞状、奨励金を贈呈して、その活動を奨励しております。

令和6年度の贈呈式は、5月21日(火)に富山市のパレプラン高志会館で行われ、学術研究部門で5名の方々が受賞されました。

## 第41回受賞者

### 学術研究部門 医薬・生命科学分野(分子生理学)

富山大学 学術研究部 薬学・和漢系 講師

藤井 拓人 氏

「イオンポンプの異常に着眼した難治性疾患治療法の開発基盤の構築」



### 学術研究部門 医薬・生命科学分野(消化器内科)

The University of Texas MD Anderson Cancer Center Postdoctoral fellow

牧野 祐紀 氏

「癌抑制遺伝子p53の活性化による慢性肝疾患の病態進展メカニズムの解明」



### 学術研究部門 理工分野(ケミカルバイオロジー)

東京工業大学 科学技術創成研究院 化学生命科学研究所 准教授

岡田 智 氏

「生体分子機構解明に資するMRIプローブの開発」



### 学術研究部門 人文社会分野(臨床心理学)

聖路加国際大学 公衆衛生大学院 准教授

佐藤 聡美 氏

「小児がんにおける認知機能フォローアップ体制の整備」



### 学術研究部門 人文社会分野(歴史学・日本史)

富山大学 学術研究部 人文科学系 講師

長村 祥知 氏

「承久の乱を中心とする日本中世の政治史および歴史叙述の研究」



石塚選考委員長より選考経過報告



新田知事より贈呈



受賞記念講演